

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 グループホームわかば

作成日：令和4年4月1日

目標達成は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順	項目番	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		一部職員ではあるが、「ちょっとまって!」「だめ!」などスピーチロックがみられることがある。	スピーチロックを無くす。	身体拘束委員がスピーチロックがあるか見回る。身体拘束の研修の他にスピーチロックのみの研修を行う。言葉の言い換え表を職員の見やすい場所に掲示する。	6か月
2		家族の面会や地域とのかかわりがコロナ過にため著しく減少している。	コロナ過でも家族や地域住民との交流ができるよう工夫する	感染対策を最優先することが大前提であるが、リモート面会や、動画撮影などIT機器を利用し生活の様子を家族に伝える。施設新聞などを作成し、地域住民に配り、施設の現状を知ってもらう。	6か月
3					
4					
5					